



乳幼児教育・保育推進事業 通信
～令和6年度 乳幼児教育・保育協働研修～



令和6年7月22日(火) 第4回研修会(教育・保育の質向上分野)を開催しました。

21名の先生方と一緒に学び合いました。(保育所(園)7名・幼稚園4名・認定こども園6名
小学校3名・療育施設1名)

講師：津田 純佳 先生

- ・京都府幼児教育センター（特定の専門分野に係る幼児教育アドバイザー）
- ・アトリエリスタ
(H29～R2 文化庁新進芸術家海外研修員/イタリア レッジョ・エミリア市)

会場の木幡幼稚園の遊戯室が
津田先生によって、すてきな
アトリエに変わりました。



講師の先生のお話の中で、心に残ったこと
(参加できなかった仲間に知らせたいこと)を
教えてください。

- ① 美しさを知らない子は受動的になり、美しくしようと動かない。美しさを知っている子は能動的になり美しくしようと。…4名
 - ・能動的に主体的に環境を変えていける子どもの存在を尊いものとして育てていきたいと感じました。
 - ・どんな環境でも能動的に生きていけるように芸術を通して色々な表現方法を知ることが大切だと思った。
 - ・素材の性質や素材の組み合わせなども知っている子と知らない子では全然違ってくるのだと感じた。

② 「間違い」・「失敗」ではなく「発見」と捉える…3名

- ・子どもたちの経験の中でうまくできないプロセス・経験は大切である。そこから保育者として対話しながら子どもたちのイメージを広げてあげることが大切。
- ・素材を自由に使って失敗することも大切
- ・失敗ではなく発見、身の回りにあるものが素材という言葉聞いて、とらわれた表現ではなく、自由に表現できる場が大切だと思った。

② 表現ことば…3名

- ・ことばだけではないということ。絵を描いたり、光の反射など、しゃべる言葉だけではない「ことば」
- ・”表現”とは「つくる・かく」だけではなく、言葉ではないことばがある。
- ・絵を描くのも表現言葉であり、一人一人ちがうことばをもっているということ。

③ 子どもたちにたくさんの「自由」が必要…2名

③ ことばを目でできく…2名

- ・言葉だけではない、子どもたちのさまざまなことばを目でできく。
- ・子どもたちのさまざまなことばを目で聞くととはどんなことか、子どもそれぞれの思いや体験を言葉にして発見したことに共感、気づきをもつことで子どもたちのイメージが広がることを再確認した。

(その他)

- どうやって作ったのか、「プロセスを聞き合う」ことが大切
- 大人の役割は「表現言語を豊かに」すること
- 子どもの「思考を目に見えるように」伝える。
- 知識を得るためには「全身を使う」こと
- 「その土地に縁のある素材」を使う
- 「子どもは研究者」という言葉が印象に残りました。様々な素材を触り、試すことを繰り返すことで新たな発見をしていく子どもの姿は本当に研究者だなと感じた。





実技研修の中で、心に残ったこと
(参加できなかった仲間に知らせたいこと)を
教えてください。

(素材)

- たくさんの素材があることの楽しさを感じた。2名
- 大人になってから好きなように思うままには難しいなと思ったが、色んな素材に触れるのはおもしろいかも!
- 見たこともない素材がたくさんあり、同じ素材でも個々で違うものになる。
- 同じ素材でも様々な楽しみ方があること
- 素材の大きさはとても大事、見方が変わる。
- 素材を準備する際、子どもたちと対話しながら何が必要か吟味することが大切だと学んだ。また五感で触れるような素材もイメージがふくらむと学んだ。
- 身近な素材、画材と身近ではない画材、どちらも集めることが探求の幅を広げるのだと思った。
宇治のもの” 3つというアイデンティティを大切にすることもなるほどと思った。
- 園にはない画材や素材にふれられたことが良かった。たくさんの教材研究と問いかけを大切にしたい。
- 同じ素材でも一人一人の発見や表現があるので子どもたちと色々発見していきたいと思いました。
- 色々な素材を試したり楽しめたりしたこと

(自由)

- 自分で考えて自由にするのがたいへんだと思いました。でも子どもたちが自分たちで考えて自由に表現できる場を作っていきたい。
- 素材を自由に使う「自由」がなかなか難しかったです。触れていく中でイメージが湧いた。

(発見)

- 紙がやぶれてしまったことを失敗ではなく、発見とってくださいと言われていたこと。
- 自分が失敗だと思ってもそれは発見ということ

(問かけ)

- 講師の先生がいろんな先生方に「なぜこれを選んだのですか」などたくさんの問いかけをしておられ、私も子どもたちにたくさん問いかけて意図を知ったりプロセスを知ることは大切だと思った。
- ” 問いかけるとたくさんの思考があり言葉で引き出すことができる。

(思考)

- 一人一人の思考を見える形で見せていただいて興味深かった。
- 一人一人の先生方の思考、考えを見せてもらったことにたくさんの刺激を受けた。
- 様々な先生方の意思・思考を知ることができたこと

(その他)

- 五感を使うことで表現活動がどんどん進んでいくということが体験できました。
- 子ども目線になって楽しめたこと

自分の興味をもったものごとことん探求できる時間の設定ができればいいな。

素材をどう使うのかを子どもに与えるのではなく、1から一緒に考えたい。

さまざまな素材に触れる機会をつくること

先生の一人一人を大切にされる姿勢がすばらしく、私も授業で大切にしていきたい。

どんな素材でもそれぞれの楽しみ方、活かし方があると知ったので、園でもたくさんの素材を使って子どもたちと楽しみたい。

「間違い」ではなく「発見」と捉えること

五感を使って表現、制作を楽しむ。

様々な素材が用意しており、自分で選ぶこと、試すことができる環境づくり

“その土地に縁のある素材を使う”視点（園や地域に縁のもの）

色々な素材をたくさん用意し子どもたちの発見をたくさん聞いてみたい。

保育や授業で 活かしたいこと



何かを作る目的ではなく、試す時間を目的とするのもおもしろいなと思った。

自由に表現することの大切さを伝えたい。

素材集めをがんばりたい

様々な素材を見つけて試していく。

ミラー紙は実際に使用したい。美しさに出逢える保育をしたいと思った。

いろいろな素材に触れて描くだけではない表現を楽しみたいです。

教材研究の大切さを改めて感じた。

様々な素材を使って自由に楽しむ活動を持ちたい。

素材の吟味、様々なサイズ感の準備を行い、アトリエスペースを作ること

目的を持って素材を用意するのではなく、今日と同じように自由に使う時間があってもいいなと思った。もてあましてる素材をたくさん使いたいと思う。



同じ素材でも使い方が違ったりすると違う発見ができて楽しかったです。ありがとうございました。

皆さんクリエイティブで楽しい発表でした。ありがとうございました。

色々な言葉を聞かせていただいてありがとうございました。

いろいろな気付きや素材の面白さに気づくことができました。

一人一人感じ方が違い楽しかったです。

先生方のおかげで自分一人では得られないものや発見をたくさんできました。ありがとうございました。

色々な表現を知ることができました。ありがとうございました。

違う園の人と話す機会はほとんどないので話せてうれしかったです。

様々な気付きがあり楽しかったです。

様々な考え方や試し方を知れたので良かったです。ありがとうございました。

一緒に体験した
仲間に一言メッセージ



皆さんのアイデアがとても勉強になりました。

場違いな感じでしたが大変勉強になりました、ありがとうございました。

いろんな感性を見ることができました。

お疲れ様でした。いろいろな意見が知れて良かったです。

みなさんの発見されたことがおもしろかったです。

感じたこと、発見したことを伝え合うことができ、より楽しく学ぶことができました。

今回の研修を通しての気づきを子どもたちと試行錯誤しながら楽しみたいと思います。

ありがとうございました。

様々な考え方や試し方を知れたので良かったです。ありがとうございました。

「この素材はこのうつり方したけど、全然違う」と発見や感じたことを共有できて楽しかったです。

